

令和8年度 胃内視鏡検査による胃がん検診について

町の胃がんによる死亡数は、近年増加傾向にあります。町では一層のがん対策に努めるため、バリウム検査に加え、『胃内視鏡検査(胃カメラ検査)』を行っています。
対象は、令和9年3月31日時点の年齢が50歳以上の偶数年齢の方です。

対象の方は、①「バリウム検査」(総合健診センターの人間ドックで受ける集団検診)
②「胃内視鏡検査」(医療機関に直接申し込んで受ける個別検診)
のいずれか一つを受診することができます。

【内視鏡検査の対象・受診方法】

対象者 令和9年3月31日時点の年齢が50歳以上の偶数年齢で、内視鏡検査を希望する方。

対象外者 胃の疾患で治療中または経過観察中の方、胃全摘手術後の方、妊娠中の方、呼吸不全のある方、検診について同意書に同意いただけない方、内視鏡検査時に鎮痛剤や鎮静剤を希望する方、心不全などの重い心臓の病気がある方、明らかな出血傾向やその可能性のある方、医師より検査困難と判断された方

料 金 50～74歳の偶数年齢の方 4,000円
75歳以上の偶数年齢の方 1,500円

申込方法 ①令和8年11月6日までに、総合健診センターに電話(☎0237-84-0851)で内視鏡検査希望の旨をお伝えください。
検査の詳細なご案内と問診票、同意書等をセンターからお送りします。
②ご案内に基づき希望の医療機関に、電話で各自ご予約ください。

検査の実施期間：令和8年5月1日～12月31日

医療機関

町内	県立河北病院、つかさ内科医院、和田医院
----	---------------------

寒河江市	あんどうクリニック、大原医院、菊地胃腸科内科医院、田村内科・消化器科クリニック、土田内科医院
------	--

【注意事項】

- ・胃内視鏡検査を受ける方は、年度内にバリウム検査による胃がん検診を受けることはできません。
- ・胃内視鏡検査は2年に1回の検査です。胃内視鏡検査を受けた2年後は、バリウム検査か胃内視鏡検査のいずれか一つを選択し受けることができます。
- ・50歳以上で奇数年齢になる方は、バリウム検査による胃がん検診を受けることができます。